



## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月30日

上場会社名 株式会社日本エム・ディ・エム 上場取引所 東  
コード番号 7600 URL <http://www.jmdm.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大川 正男  
問合せ先責任者 (役職名) IR部長 (氏名) 棟近 信司 (TEL) 03-3341-6705  
四半期報告書提出予定日 平成24年8月14日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	2,135	—	△51	—	△129	—	△113	—
24年3月期第1四半期	2,204	1.0	17	△59.2	△84	—	△64	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △127百万円( —%) 24年3月期第1四半期 △74百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△4.27	—
24年3月期第1四半期	△2.45	—

当社は、平成24年3月期より決算期を毎年5月31日から毎年3月31日に変更しております。これに伴い、平成25年3月期第1四半期(4月1日から6月30日)と、比較の対象となる平成24年3月期第1四半期(6月1日から8月31日)の月度が異なるため、平成25年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	16,797	10,938	65.1
24年3月期	17,596	11,199	63.6

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 10,938百万円 24年3月期 11,199百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,230	—	△170	—	△240	—	△150	—	△5.67
通期	9,500	—	700	—	550	—	260	—	9.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成24年3月期は、決算期変更により10か月決算となっておりますので、平成25年3月期の連結業績予想の第2四半期(累計)及び通期の対前期増減率は記載しておりません。

#### ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 有

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	26,475,880株	24年3月期	26,475,880株
25年3月期1Q	14,013株	24年3月期	14,013株
25年3月期1Q	26,461,867株	24年3月期1Q	26,461,971株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

#### ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
(6) 重要な後発事象 .....	9
4. 補足情報 .....	9
販売実績 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当企業集団の当第1四半期連結累計期間における売上高は、2,135百万円、営業損失51百万円、経常損失129百万円、四半期純損失113百万円となりました。

主な要因は次のとおりであります。

売上高は、日本国内では、平成24年4月に行われた償還価格引下げの影響を受けましたが、米国子会社Ortho Development Corporation（以下ODEV社）製人工股関節製品の売上が日本国内及び米国で順調に伸張したことから、売上高合計は2,135百万円となりました。また、自社製品売上比率は45.8%となりました。

営業利益は、自社製品売上高比率が45.8%となりましたが、償還価格引下げによる売上原価率への影響があったことから売上原価率は40.0%となり、積極的な研究開発投資支出がありましたが経費削減に努め、販売費及び一般管理費合計は1,333百万円となり、営業損失51百万円となりました。

経常利益は、営業外費用として急激な円高進行により、主にODEV社に対する外貨建て貸付金に係る為替評価損を原因とする為替差損49百万円を計上したことなどから経常損失129百万円となりました。

特別損失において、固定資産除売却損19百万円を計上したことなどから、四半期純損失は113百万円となりました。

なお、当社は、平成24年3月期より決算期を毎年5月31日から毎年3月31日に変更しております。これに伴い、平成25年3月期第1四半期(4月1日から6月30日)と、比較の対象となる平成24年3月期第1四半期(6月1日から8月31日)の月度が異なるため、平成25年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。

また、当社はジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社メディカルカンパニーとの販売契約を、平成24年6月30日を以って予定通り終了いたしました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ①日本

売上高は1,730百万円、営業損失は101百万円となりました。

## ②米国

売上高は974百万円、営業利益は93百万円となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ798百万円減少し、16,797百万円となりました。

主な減少は、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社メディカルカンパニーとの販売契約終了に基づき同社に同社製商品を譲渡したことなどによる商品及び製品の減少1,978百万円であり、主な増加は、現金及び預金1,032百万円であります。

負債合計につきましては、前連結会計年度末と比べ538百万円減少し、5,858百万円となりました。

主な減少は、短期借入金754百万円であり、主な増加は、長期借入金477百万円であります。

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末と比べ260百万円減少し、10,938百万円となりました。主な減少は、利益剰余金245百万円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年5月10日に開示いたしました当期における第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想は変更いたしません。なお、当社の連結業績予想の前提としている対ドル為替レートの変動により予想値が大きく変動する可能性があります。

なお、連結業績予想の前提としている対ドル為替レートは1ドル83円であります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当する事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(税金費用の計算方法の変更)

従来、税金費用については、年度決算と同様の方法にて計算しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法に変更しております。

これは、将来発生が見込まれる課税所得を勘案し、四半期連結会計期間の課税所得に対応する税金費用をより正確に反映させるために行ったものであります。当該会計方針の変更は遡及適用され、前年四半期については遡及適用後の四半期連結財務諸表となっております。

この結果、遡及適用を行う前と比較した、前第1四半期連結累計期間の四半期純損失に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,290,730	3,323,108
受取手形及び売掛金	1,941,540	1,896,218
商品及び製品	5,322,864	3,344,475
仕掛品	89,781	110,210
原材料及び貯蔵品	449,018	494,431
繰延税金資産	278,553	281,413
その他	491,768	532,135
貸倒引当金	△16	△8,031
流動資産合計	10,864,240	9,973,961
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	643,532	639,555
機械装置及び運搬具(純額)	110,288	125,268
工具、器具及び備品(純額)	1,699,864	1,795,859
土地	2,152,725	2,152,015
その他	16,814	14,016
有形固定資産合計	4,623,225	4,726,715
無形固定資産	117,468	107,813
投資その他の資産		
投資有価証券	7,542	6,895
繰延税金資産	1,914,281	1,912,839
その他	112,752	112,476
貸倒引当金	△42,998	△43,000
投資その他の資産合計	1,991,578	1,989,210
固定資産合計	6,732,272	6,823,739
資産合計	17,596,512	16,797,701
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	609,662	598,909
短期借入金	3,978,386	3,223,511
リース債務	1,214	1,214
未払法人税等	94,470	22,790
未払費用	137,160	198,739
未払金	149,308	216,418
賞与引当金	142,413	32,695
その他	325,217	129,314
流動負債合計	5,437,834	4,423,594

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>固定負債</b>		
長期借入金	504,000	981,584
リース債務	2,429	2,125
退職給付引当金	424,619	422,956
資産除去債務	22,996	23,113
長期末払金	3,960	3,960
長期預り金	1,500	1,500
固定負債合計	959,505	1,435,240
<b>負債合計</b>	<b>6,397,339</b>	<b>5,858,834</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	3,001,929	3,001,929
資本剰余金	2,587,029	2,587,029
利益剰余金	5,625,123	5,379,695
自己株式	△26,059	△26,059
株主資本合計	11,188,022	10,942,594
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	1,232	816
為替換算調整勘定	9,917	△4,544
その他の包括利益累計額合計	11,150	△3,727
<b>純資産合計</b>	<b>11,199,172</b>	<b>10,938,866</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>17,596,512</b>	<b>16,797,701</b>

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	2,204,532	2,135,284
売上原価	846,323	853,232
売上総利益	1,358,208	1,282,052
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	29,681	33,097
販売促進費	52,665	61,427
広告宣伝費	7,181	15,965
給料及び手当	493,719	477,017
退職給付費用	1,107	1,514
法定福利費	52,363	52,165
福利厚生費	23,432	26,552
貸倒引当金繰入額	43,729	8,016
旅費及び交通費	36,846	40,020
減価償却費	170,111	142,988
租税公課	12,861	16,457
研究開発費	44,707	73,628
その他	372,263	384,982
販売費及び一般管理費合計	1,340,670	1,333,833
営業利益又は営業損失(△)	17,537	△51,781
営業外収益		
受取利息	455	25
受取配当金	161	131
業務受託料	8,351	9,809
その他	2,908	2,696
営業外収益合計	11,876	12,663
営業外費用		
支払利息	16,692	20,287
手形売却損	1,563	1,035
為替差損	70,958	49,662
シンジケートローン手数料	21,426	15,363
その他	3,241	4,096
営業外費用合計	113,883	90,445
経常損失(△)	△84,469	△129,563
特別利益		
固定資産売却益	187	—
特別利益合計	187	—
特別損失		
固定資産売却損	—	5,660
固定資産除却損	7,795	13,625
特別損失合計	7,795	19,286
税金等調整前四半期純損失(△)	△92,077	△148,849
法人税、住民税及び事業税	△32,925	△28,825
法人税等調整額	5,656	△6,905
法人税等合計	△27,269	△35,731
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△64,807	△113,118
四半期純損失(△)	△64,807	△113,118



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△64,807	△113,118
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△256	△416
為替換算調整勘定	△9,207	△14,461
その他の包括利益合計	△9,463	△14,877
四半期包括利益	△74,271	△127,996
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△74,271	△127,996
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)  
該当する事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## I 前第1四半期連結累計期間(自 平成23年6月1日 至 平成23年8月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,808,128	396,403	2,204,532	—	2,204,532
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	220,175	220,175	△220,175	—
計	1,808,128	616,579	2,424,707	△220,175	2,204,532
セグメント利益又は損失(△)	△54,923	68,448	13,524	4,012	17,537

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額には、セグメント間取引消去4,012千円が含まれています。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,730,549	404,735	2,135,284	—	2,135,284
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	569,554	569,554	△569,554	—
計	1,730,549	974,290	2,704,839	△569,554	2,135,284
セグメント利益又は損失(△)	△101,305	93,689	△7,616	△44,165	△51,781

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額には、セグメント間取引消去△44,165千円が含まれています。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)  
該当する事項はありません。

## (6) 重要な後発事象

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)  
該当する事項はありません。

## 4. 補足情報

## 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称及び品目		当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
		金額(千円)
医療機器類	日本	1,730,549
	骨接合材料	848,834
	人工関節	607,558
	脊椎固定器具	100,811
	その他	173,345
	米国	404,735
	人工関節	364,303
脊椎固定器具	40,326	
その他	105	
合計		2,135,284

(注) セグメント間の取引については相殺消去しております。また、上記金額に、消費税等は含まれておりません。また、当社は、平成24年3月期より決算期を毎年5月31日から毎年3月31日に変更しております。これに伴い、平成25年3月期第1四半期(4月1日から6月30日)と、比較の対象となる平成24年3月期第1四半期(6月1日から8月31日)の月度が異なるため、対前年同四半期増減率については記載しておりません。